

第54回鹿児島県高等学校新人テニス競技大会

(第46回全国選抜高校テニス大会九州地区大会予選) 要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟・鹿児島県教育委員会
- 2 後援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会・鹿児島県テニス協会
南九州市教育委員会・南さつま市教育委員会
- 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟テニス競技専門部
- 4 期日 令和5年10月21日(土)～10月25日(水)雨天順延 10月26日(木)予備日
午前9時00分開会
- 5 会場 メイン会場 知覧テニスの森公園
サブ会場 加世田運動公園テニスコート・鳳凰高等学校(女子3日目まで予定)
- 6 競技規定 鹿児島県高体連テニス競技専門部ルールによる。
- 7 参加制限 〈団体戦〉
 - (1) 各校男女別1チームずつ出場し、5ポイントまたは3ポイントの試合を行う。
 - (2) 団体戦登録人数について(第45回大会より実施)
《5ポイント》基本は7人から9人の登録とするが、部員数が7人に満たない場合でも、4人以上が出場できれば別途定める細則に則って参加する。
《3ポイント》基本は3人の登録とするが、部員数が2人の場合でも、その2人が出場できれば別途定める細則に則って参加する。〈個人戦〉各校 シングルス6人・ダブルス4組以内
- 8 競技方法 〈団体戦〉

《5ポイント》※ 全国選抜高校テニス大会九州地区大会の予選を兼ねる。

 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 第3代表・第2代表決定戦を行う。
但し、第3位決定戦の勝者が、Fの敗者と対戦済の場合は、第2代表決定戦は実施しない。
 - (3) 団体戦のエントリーは実力順であること。また試合は、S1・D1・S2・D2・S3の順に行う。オーダーは、必ずシングルス・ダブルスとも実力順に作成すること。
(ダブルスの順序は、シングルスランキングを足して、数の少ない方をNo.1とする。同数の場合は、ランキング上位者を含む方をNo.1とする。シングルスとダブルスの選手の重複は認めない。)
 - (4) 初戦以外は、チームの勝敗決定後の残り試合は打ち切りとする。SF・Fは8ゲームプロセット、他は1セットマッチで行う。
 - (5) 登録人数の差異による勝敗の決定方法については、別表に基づく。
《3ポイント》
 - (1) 対戦方法(トーナメント方式かリーグ戦方式)・ゲーム数は参加数で決定する。
 - (2) 団体戦のエントリーは実力順であること。また試合は、S1・S2・S3の順に行う。オーダーは、必ず実力順に作成すること。
 - (3) 登録人数の差異による勝敗の決定方法については、別表に基づく。〈個人戦〉
 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 単：1Rは6ゲーム先取、2R～QFは1セットマッチ、SF・Fは8ゲームプロセットで行う。
複：1R～QFは1セットマッチ、SF・Fは8ゲームプロセットで行う。
 - (3) 日程・ゲーム数は参加数及び天候により変更もありうる。
 - (4) 今大会の個人戦シングルスは第46回全国選抜大会(令和6年3月・福岡県)個人戦の予選を兼ねる。全国選抜大会個人戦への出場資格は以下のとおり。
 - ① 全国選抜大会団体戦出場校のNo.1登録の選手。
 - ② 各都道府県推薦選手男女1人ずつ(鹿児島県は今大会のシングルス優勝者)。ただし、該当選手の所属チームが全国選抜大会団体戦に出場する場合は①での出場となり、その都道府県からはそれ以外の選手の出場は認められない。
 - ③ 福岡県(開催県)特別枠推薦選手男女1人ずつ。

- 9 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は学校長の認める当該校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。
- 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
- (2) 監督、コーチ等は学校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、このことについて全国高等学校体育連盟各競技専門部において別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 10 参加資格 (1) 本年度鹿児島県高体連加盟校在籍学生で1・2年生に限る。
(2) 年齢は、平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(「合同チーム参加届け」を提出すること。)
(5) 転校後6か月未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の許可があれば、この限りでない。(「大会出場許可申請書」を提出すること。)
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(7) 参加申込書提出後、出場を辞退しなくならなかった場合は、大会出場辞退届を速やかに提出する。
(8) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。
(9) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。
- 11 参加申込 参加申し込みの際には、大会における「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱について」を承諾した上で申し込むものとする。
- (1) 申込方法
- ① 高体連テニス専門部ホームページから参加申込用のデータをダウンロードする。(総体申込時に使用しているデータがある場合は、そのデータを使用する)
 - ② 参加申込書の書式に従って選手情報を入力したのちにプリントアウトする。
 - ③ 当該学校長の責任において所定の参加申込書(女子は右肩を切り取る)を2部作成(1部は写しでも可)し、県高体連事務局(鹿児島南高校内)に10月5日(木)午後4時30分必着で送付する(封筒に競技名を朱記すること)。
 - ④ 事務局への送付と共に、参加申込書のデータを高体連テニス専門部に③と同様の日時までにメール送信する。
- ※ 送信先アドレス shinjin@kg-tennis-div.sakura.ne.jp
 ※ データ受信状況の確認先
 ・高体連テニス専門部ホームページ <http://kg-tennis-div.sakura.ne.jp>
 ・高体連テニス専門部 専門委員長 武富幸司(楠隼高校) 0994-65-1192
 (県高体連事務局では確認できません)
- ※県高体連事務局に送付する申込書とメールの内容に相違がないよう注意すること。
 申込書とメールに相違があった場合には、申込書のとおりとして取り扱う。
- (2) 申込先
 鹿児島市谷山中央8丁目4番1号(〒891-0141)
 県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL 099-268-8391)

12 大会参加負担金

- ① 支払い額は、参加申込書に記載された選手(マネージャー等は除く)1人あたり500円とする(選手数×500円を支払う)。なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。
- ② 団体戦と個人戦を実施する競技については、参加を予定する実人数とする。(重複しての徴収はしない。)
- ③ 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。
- ④ 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求される。

13 組合せ

令和5年10月13日(金)午前9時から、県立鴨池庭球場クラブハウスにおいて抽選を行う(場所は変更の可能性がある)。

日程・仮ドロー及び諸連絡は、県高体連テニス専門部ホームページに掲載する。

<http://kg-tennis-div.sakura.ne.jp>

14 表彰

団体・個人ともに第3位(ベスト4)まで表彰する。

15 その他

- (1) 上下ともテニスウェア・テニスシューズとする。(高体連指定・色は自由)
- (2) 個人戦は、補欠を認めない。
- (3) 選手は、学校名が必ずわかるように右胸にゼッケンをつけること(個人戦も同様)。
- (4) 使用ボールは、男女共ウイルソン・エクストラ・デューティーとする。
- (5) 参加申し込みは、メールのみでは受付けないので注意すること。
- (6) 優勝校・準優勝校は令和5年度全国選抜高校テニス大会九州地区大会の出場権を得る。第3位校は九州地区3位校大会の出場権を得る。

(別表)登録人数の差異による、勝敗の決定方法

〈5ポイント制〉

| 登録人数(名) | | 実施ポイント(○:実施, ×:実施しない, A:A高校の不戦勝) | | | | |
|---------|-----|----------------------------------|----|----|----|----|
| A高校 | B高校 | S1 | D1 | S2 | D2 | S3 |
| 7~9 | 7~9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 7~9 | 6 | ○ | ○ | ○ | ○ | A |
| 7~9 | 5 | ○ | ○ | ○ | A | A |
| 7~9 | 4 | ○ | ○ | ○ | A | A |
| 6 | 6 | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 6 | 5 | ○ | ○ | ○ | A | × |
| 6 | 4 | ○ | ○ | ○ | A | × |
| 5 | 5 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 5 | 4 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 4 | 4 | ○ | ○ | ○ | × | × |

※ 2勝2敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする。

①取得セット率(取得セット数÷総セット数) 不戦勝の試合は2-0として計算する。

②取得ゲーム率(取得ゲーム数÷総ゲーム数) 不戦勝の試合は、6-0もしくは8-0として計算する。

※ 取得ゲーム率が同じ場合は、S1で勝利したチームの勝ちとする。

〈3ポイント制〉

| 登録人数(名) | | 実施ポイント(○:実施, ×:実施しない, A:A高校の不戦勝) | | |
|---------|-----|----------------------------------|----|----|
| A高校 | B高校 | S1 | S2 | S3 |
| 3 | 3 | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 2 | ○ | ○ | A |
| 2 | 2 | ○ | ○ | × |

※ 1勝1敗の場合は、取得ゲーム率が高い方を勝者とし、それが同じ場合はS1で勝利したチームの勝ちとする。